

『大上地区社協』ニュース



■ No.124

■ 令和4年11月発行

■ 大上地区社会福祉協議会

■ 発行責任者 松本信之

「笑いとおしゃべりいっぱい市」を3年ぶりに開催



古塩市長



市社協
樋口会長



福祉総務
見上部長



大上地区社協
松本会長

大上地区社協が毎年開催している「笑いとおしゃべりいっぱい市」は、新型コロナの影響で中止していましたが今年は好天に恵まれ11月13日（日）開かれました。

今回は深谷大上ふれあいの家に隣接する広場をお借りして広い会場で開催することができました。

松本会長挨拶の後「ねんりんピックかながわ2022」が開催されて

いる中、古塩市長、市社協樋口会長、福祉総務見上部長もかけつけていただき、地元の綱嶋県会議員、内山市会議員と共にイベントを盛り上げて下さいました。

来賓の方からは地域とのつながりに関心する声が聞かれました。

飲食時以外は、マスクを着けての不自由な開催となりましたが、約400人の方のご来場をいただきました。



綱嶋県議



内山市議



大上自治会
谷口副会長

販売ブースは、並ぶ列ができるくらいで、用意していた生ビール・唐揚げ・味付け玉こんにゃく・赤飯・煮卵・おにぎりなどが完売しました。無料で提供した味噌汁も人気でした。ステージは3B体操で、皆さんの体をほぐすことから始まりました。



成幸会の津軽三味線、君佳会の日本舞踊につづき、大上太鼓では、パプリカのダンスも一緒に披露してくれました。 最後のお楽しみ企画は、地区社協理事の仮装です。 会場の皆さんも「Y・M・C・A.」と手を動かしてくれて、皆さん一体となって盛り上がったなか閉会となりました。

3B体操



成行会・津軽三味線



君佳会・日本舞踊



大上太鼓



理事の仮装による「Y・M・C・A.」



閉会の挨拶
松本会長

